

Communication on Progress

2020年3月11日

株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング

目次

- 代表のステートメント
- 国連 グローバル・コンパクトが宣言している10原則
- 会社概要
- 2019年度 活動概要
 - グローバルコンパクトに関わる活動
 - 人権
 - 労働
 - 環境
 - 腐敗防止
- 2020年度 活動目標

会社概要

- **会社名:**
株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング
- **設立年月:** 1991年1月
(事業開始:1994年)
- **代表取締役:** 松村 卓朗
(まつむら たくお)
- **本社所在地:**
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-8
ル・グラン原宿
- **Tel:** +81-3-5771-7071
- **Fax:** +81-3-5771-7072
- **E-mail:** pfc@peoplefocus.co.jp

拠点

- **大阪支社**
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号
大阪駅前第4ビル 9階
osaka@peoplefocus.co.jp
- **PFCアジアパシフィック (APAC)**
105 Barnard Street, Wadestown, Wellington
6012 New Zealand
apac@peoplefocus.co.jp
- **PFC China**
E407 Sun Plaza East Tower 4F, 88 Xian Xia
Road, Shanghai, China 200336
china@peoplefocus.co.jp

グループ会社

- 株式会社プロジェクトプロデュース

パートナー

- The Ken Blanchard Companies

代表のステイトメント 2020年1月

2020年、いよいよ日本で東京オリンピックが開かれる年を迎えました。

この機にオリンピック憲章を見直してみると、近代オリンピックの創始者クーベルタンが提唱したとされるオリンピック精神が明快に書かれてあります。「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍などさまざまな差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」というものです。オリンピックの使命が『世界平和』にあることをあらためて認識し、弊社の使命と同じであることから勝手に親近感を抱いています。夏の到来が今から楽しみで仕方ありません。

ところで、自国の国旗が初めて掲げられたのが1964年の東京の空だった、というアフリカの国をご存じでしょうか。ザンビア共和国です。ザンビアは、半世紀前に開かれた東京オリンピックの期間中に英国から独立し、北ローデシアからザンビア共和国となったので、閉会式での行進が、自国の独立を世界に知らしめる、国旗のお披露目の場となったということです。

ザンビアでは1964年の独立以来内戦が一度もなく、アフリカの中では比較的政情が安定しているがゆえに、周辺国からのたくさんの難民を受け入れています。私は昨年末、北部のメヘバという地の難民キャンプを訪れましたが、その規模には度肝を抜かれました。なんと東京23区と同じ大きさというのです。

その難民キャンプをはじめ、現地へ赴き活躍している日本人が大勢いることにも驚きました。ザンビアは、JICAボランティア(青年海外協力隊員)派遣が世界で最も多い国だということです。電気も通っていない過酷な環境の中でたくましく暮らし、例えば難民キャンプの中学校の先生は、1日に1時間だけ通電する学校でパソコンを教えていました。日本から来て活躍するボランティアやNPOの人達に感謝する現地の人々は多く、こういう人達のおかげで日本の平和が維持されていると実感しました。一方で、現地に進出している(現地法人を設立している大手)日本企業は1社しかないという現状です。

かねがね、私達は、もっと日本企業は「ビジネスを通じたグローバルな社会課題解決」に取り組むべきだと考えてきました。グローバルな社会課題と向き合うことでリーダーシップが醸成され、その社会課題を解くことで企業にも大きな収益ももたらすことになり、そしてグローバル社会に多大な貢献をすることになるのです。ザンビアの社会課題は山積みです。92%を水力発電に頼っているために世界遺産のヴィクトリアの滝が干からびてしまったことで起きている深刻な電力不足、ごくわずかの人が豪邸を持ち都市に住む多くの方はコンパウンドと呼ばれる無計画居住地に暮らす貧富の格差、など。そこで、この国に、この初夏、日本企業のリーダーの皆さんを連れて行く予定です。そして、「ビジネスを通じて、この国の社会課題を解決する」研修を実施します。

一方、日本では、社会課題についての話題が上がると、「うちの会社だけではどうにもならない」と言うビジネスリーダーが多いことも残念に思ってきました。もちろんSDGsが挙げているような社会課題は、どれも非常に大きくかつ深刻な問題で、1社の努力で解決できるようなものは何ともありません。そこで必要となるのがコレクティブ・インパクトです。社会課題解決のためにセクターを超えたプレーヤーが集結し共通の目標達成にコミットして協働していくことであり、複雑な社会課題を解決する成功率が高まるだけでなく、より広いビジネス界や社会と繋がる入口が企業にもたらされます。

「ビジネスを通じて、この国の社会課題を解決する」研修は、1社だけではなく複数社の、異業種・多業種の企業が集まり、さらにはNPO/NGOや国際機関なども加えた座組みにしており、コレクティブ・インパクトの取り組みを始めるきっかけづくりになるのではないかと考えています。

こうした取り組みが、リーダー育成・組織開発に携わる我々PFCができる、社会課題解決への大きな貢献と考えています。



国連グローバルコンパクトが宣言している4分野10原則

人権

- 原則1 企業は、国際的に宣言されている人権を支持尊重し
- 原則2 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働

- 原則3 企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、
- 原則4 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
- 原則5 児童労働の実効的な廃止を指示し、
- 原則6 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境

- 原則7 企業は環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
- 原則8 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
- 原則9 環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止

- 原則10 企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止に取り組むべきである

ピープルフォーカス・コンサルティングの沿革

【名称】株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング

【所在地】151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-8 ル・グラン原宿 【電話】(03) 5771 7071

【ウェブサイト】<http://www.peoplefocusconsulting.com>

【メールアドレス】pfc@peoplefocus.co.jp

【沿革】

- 1994 創業(代表取締役:黒田由貴子)
- 2002 『ファシリテーター型リーダーの時代』和訳・出版し、日本におけるファシリテーション浸透の先駆けとなる
リーダー論の世界的権威であるジョン・コッター教授の『リーダーシップ論』監訳・出版し、変革のためのリーダーシップ研修を販売開始
- 2003 売上の1%を「世界平和と子供達の幸福のために捧げる」ことを決定(以降、毎年継続)
- 2004 「組織開発のリーディングカンパニーになる」というビジョンを制定。ファシリテーションをベースに、リーダーシップ・チーム・ダイバーシティ・チェンジ・バリューズの5つのサービス領域を展開
- 2005 『組織開発ハンドブック』出版
- 2007 PFCアジアパシフィック(ニュージーランド)設立(代表:ジョン・マクナルティ)
- 2010 The Ken Blanchard Companiesと日本総代理店契約。世界で最も活用されているSLII®研修プログラム販売開始
- 2011 新世代のグローバルリーダー像に基づいたGIAリーダー・プログラム(スリランカ滞在)を販売開始
- 2012 「グローバルOD(組織開発)カンパニーになる」をビジョンとして制定。北米、南米、欧州、東南アジア、中国など、グローバルなサービス提供体制を確立
松村卓朗が代表取締役に就任
- 2014 中国に沛弗企业管理咨询(上海)有限公司設立(PFC China)(代表:安田太郎)
- 2015 グローバルなネットワークが14か国まで拡大
ソーシャル事業を立ち上げ、企業による地球社会への貢献を促進するための諸サービスを開始
- 2016 『グローバル組織開発ハンドブック』出版

ピープルフォーカス・コンサルティングについて



★**組織開発**(OD)のリーディングカンパニーとして、以下のような組織作りを目指し、5つの領域に取り組んでいます。

優れたリーダーシップにより統率され、効果的なチームワークにより支えられ、多様なメンバーが価値観を共有しながら一体となって、変革を推進し、継続的に成功する組織

★東南アジア、中国、北米、南米、欧州、オセアニアの各地域に拠点やパートナーを有し、**グローバル**にサービスを提供しています。

★持続可能な社会をつくるために、**グローバル・エンゲージメント・イニシアチブ**など、**ソーシャル**な活動にも力を入れています。

2019年度 活動概要

グローバルコンパクトに関わる活動

■ 2019年1月1日~2019年12月31日の主な活動実績

- 6月:2019年度GCNJ分科会にはCSV分科会に幹事企業として2名が参加
 - ◆ 幹事企業として川崎市と協働でオープン分科会を企画(2020年1月29日実施済)

①人権(1/2)

■ 売上の1%をNGOやNPO団体に寄付(継続)

- 2003年より毎年、売上高の1%を「世界平和と子供達の幸福のために捧げる」ことを継続している

「利益ではなく売上の一部を捧げる」というこの方針は、「お金が余ったから分ける」のではなく、「PFCのすべての活動が世界の貢献に繋がる」というわたしたちの思いを表わしている。具体的には、プロボノまたは寄付金の形で実現されている

➢ 支援先:

- ◆ UNHCR国連難民高等弁務官事務所(寄付)
- ◆ 特定非営利活動法人じぶん未来クラブ(寄付)
- ◆ 認定NPO法人テラ・ルネッサンス(寄付)
- ◆ 認定NPO法人かものはしプロジェクト(寄付)
- ◆ 特定非営利活動法人 難民を助ける会(プロボノ)
- ◆ 国境なき医師団(プロボノ)

■ フェアトレード商品の積極的購入(継続)

- 生産者の持続的な生活向上を支援したいと考え、発展途上国で作られた作物や製品を適正な価格で購入している
 - ◆ イベントでのフェアトレードチョコレートの配布



フェアトレードグッズの購入

①人権(2/2)

- 2019年1月JICAよりカンボジアでの「ソフトスキル研修プログラム及びトレーナー養成による産業人材育成に関する基礎調査」が採択される。(新規)
 - 基礎調査において、ワーカー層に対してソフトスキルの向上と目的とした研修の提供をパイロットで実施。(3社42名)



カンボジアの経済特区にある工場での研修実施の一場面

②労働

- 介護従事者等への適切な配慮と社内啓蒙(継続)
 - 介護休業に関する情報収集
 - 介護休業取得者本人、管理職、チームメンバーへの理解促進
- 快適に働ける環境の整備(新規)
 - オフィスの空気環境整備(空気質測定、エアコン・空気清浄フィルターの新設)
- オリンピック・パラリンピック期間中の働き方(新規)
 - 他社動向のサーチと社内ガイドライン作成
 - 休暇取得およびリモートワークの奨励
- 健康経営実践のための産業医リサーチ(新規)
 - 産業医への弊社事業特性の説明と意見交換
- 雇用形態の多様化促進の準備(新規)
 - 他社リサーチと候補者との意見交換

③環境

■ エアコンの温度設定（継続）

- 夏期：室温26度、湿度60%を超えないように、室内環境を保つ
- 冬期：室温20~23度に保ち、湿度は50~60%を室内環境を保つ

■ 書類の溶解処理（継続）

- トイレtpペーパーへの再利用・・・段ボール27箱/年、1箱あたり20キロで年間2970ロールになる

④ 腐敗防止

■ 社外への取り組み(継続)

- 贈答、接待の原則禁止
- 世界各国の法律、文化、慣習を尊重し事業活動を展開

2020年度 活動目標


2020年の活動目標

継続

- 売上の1%をNGOやNPO団体に寄付、およびプロボノ活動
- 腐敗防止:贈答、接待等の原則禁止
- イベント活動時には、障がい者の方が作った商品や、フェアトレード商品を積極的に活用(お菓子やコーヒーなど)
- 社員が快適に働ける労働環境の整備
- 育児、介護従事者等へのサポートの充実

新規

- 雇用形態の多様化実践へ
 - ▶ 新たな役割でのパートタイム採用、副業の方との業務委託契約
- ウガンダの元子ども兵および貧困層の20代男女を対象に生計向上に寄与するソフトスキル研修の提供



株式会社 ピープルフォーカス・コンサルティング
People Focus Consulting Co., Ltd.

151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-8 ル・グラン原宿

Le Grand Harajuku 3-12-8 Sendagaya, Shibuya-ku, Tokyo 151-0051

pfc@peoplefocus.co.jp

Tel : +81 3 5771 7071

Fax: +81 3 5771 7072

<http://www.peoplefocusconsulting.com>

本資料は弊社スタッフによるプレゼンテーション等を伴う説明を行うことを意図して作成されております。本資料の一部または全部を、株式会社ピープルフォーカス・コンサルティングの書面による許可なくして社外に再配布すること、および社内への説明目的以外の目的で複写・複製することを禁じます

This document and any accompanying explanation provided is intended solely as an explanation of PFC services and is for client use only.
No part of these materials may be shared outside the client organization for which it was created without prior written approval from People Focus Consulting Co., Ltd..
Replication or redistribution of this document of any kind, in part or in whole, including derivative works, for any other purpose than explanation of our services is strictly prohibited.